

2学年だより

上越市立板倉中学校

12月8日 第17号

小中合同いじめ見逃し
ゼロスクール集会で

たくさんの学びがありました

11月30日に、板倉小と豊原小の6年生を招いていじめ見逃しゼロスクール集会を行いました。集会では、各校の「いじめ見逃しゼロ」の紹介をした後、県ゲートキーパーから講師をお招きして、「あたたかい言葉かけ講座」をしていただきました。講座の中で、人それぞれの感じ方や思いがあることを学び、職員の寸劇を通して相手にかける言葉によって、言われた人が前向きになれるか、更にダメージを受けるかの違いがでることが分かりました。そして、共感・感謝・約束というハートメッセージを贈ることの大切さを学びました。



職員の寸劇に、生徒の目は釘付け



小学生も交えた小集団で意見交換

これらのことは、生徒間のみならず、私たち大人も子どもたちに対する時の姿勢や言葉をかける際に心がけるべきことだと思いました。下記に数人の生徒の感想等を載せましたので、これを話題にしながら、御家庭でもあたたかい心を育てていただきたいと思います。

- 友達が落ち込んでいたり気持ちが暗くなったりしている時に、どのように声がけをしたらよいか、考えることができました。また「ありがとう」はとても大事な言葉だと改めて感じました。
- 「元気出して！」や「がんばって！」は温かい言葉がけに見えるけれど、本当に落ち込んでいる人からしたら、逆にマイナスな言葉になってしまう場合もあるんだと分かりました。
- 悩みを人から話されたら、否定するのではなく、共感・感謝・約束を大事して、聞いてあげるのがよいと思いました。
- みんなそれぞれ違う意見をもっているんだなと思いました。
- 今までかけてきた言葉が、相手にとってはプレッシャーになっていたかも知れないので、共感や感謝を添えて、よく考えてから発言したい。
- 相手の気持ちを考えて話すことや、あいさつは心を込めてするというのを、改めて考えられました。1人1人の個性を大切にしていきたいと感じました。
- 自分も普段から気分が落ち込んでしまうことがよくあります。周りの人に「どうかした？」と聞かれても、うまく言葉にできずに「大丈夫！」とウソをついてしまうことが多々あります。これからは少しでもいいので、ちゃんと話しやすい人に相談したいです。
- 会話をしている時に「あ～、この子に合わせた方がいいのかな？」と思うことがたまにあるけど、今日の講座で、それぞれ違う意見があってもいいことが分かりました。
- 自分は細かい小さなことでも気にしてしまうので、その悩みや不安を1人で抱え込まず、信頼できる友だちや先生、家族に相談したいと思いました。
- 「ありがとう」の言葉が大切。

修学旅行の学習が進んでいます

毎号情報をお伝えします

学年だより前号で修学旅行情報をお伝えしましたが、旅行を約3か月後に控え、毎回の学年だよりにより、その時々の修学旅行情報を記していこうと考えています。この情報でお子さんとの会話が増えることを願っています。

事前学習1の学びは・・・

事前学習1として、昨年からの学習を続けてきたSDGsについて、上越教育大学の院生による授業を3週に渡って行いました。1回目(11/17)でモンゴルの生活からSDGsを考え、2回目(11/24)では「Padlet(パドレット)」というアプリを使って、板倉区を中心とした上越のサステナビリティマップを作りました。3回目(12/1)では「清水寺」の疑問を出し合うことで多様な考えを引き出しました。この経験を生かし、仲間の視点も参考にしながら、自分なりの視点で関西を見つめ、「Only Oneの学び」の追究をしていきたいと思います。

3回の事前学習1を通した生徒の感想を記します。

- 3回の授業を振り返って、1回目は自分たちが知らない国や地域で行っているサステナビリティについて考え、私たちの未来を想像し、今後の生活について考えることができ、2回目は地域についてもう一度よく思い出し、考えることができました。今回の授業では今までとは違う視点から考え、Only Oneの学びを得ることができました。3回の授業を通して、いろいろな角度から考え、こういう調べ方、問いの出し方があるんだと、新しい気付きもたくさんあって良かったです。
- 授業のたびに興味深いことを知れて楽しかった。サステナビリティの視点でものごとを改めて見ると、新しいことが見えたり疑問が浮かんできたりするので、いろんなことに興味をもつことができた。
- 1回目の授業の時は「サステナビリティってなんだ？」と思ったけど、3回目を終えてサステナビリティのことがよく分かった気がします。
- モンゴルの遊牧民の方々の生活がすごく印象に残りました。私たちとは全く違う生活だから、こんなこともできるんだと、新しい気づきをたくさん得ることができました。私ももっと物を大切に使いていきたいと思ったし、これまで以上に環境に配慮した生活を少しずつしていきたいです。

今後の予定

本日、学習班の班長を中心に班編制が行われ、来週には公表できる予定です。また、細かな点で検討を重ねてきた旅行の行程が最終段階に入り、来週には生徒に示せる予定です。両方とも公表とともに生徒のタブレットにもアップしますので、どうぞ御覧ください。一方、京都への生徒の関心を高めるため、来週は学習班対抗京都クイズ大会を学年朝会で行うことになっています。このような計画を進めていく中で、修学旅行への生徒の関心を徐々に高めていきたいと思います。

上越教育大学院生による授業



生徒が作ったサステナビリティマップの紹介
(1組の3回目 12/1)



仲間のコメントを見て、印象に残ったものを記録
(2組の3回目 12/1)